

若疑シク覚候ハバ
我等ノ所業終候処ヲ
爾等眼ヲ開テ看ヨ

12月5日
毎月5日20日発行
第42・43合併号
購読料 1部 50円
1年540円

叛旗

共産主義者同盟

発行人 文 人
社 代 表 者 野 村 浩
編集者 野村浩
印刷所 東京新報社
小塚ビル106号室
〒100 東京都千代田区千代田
電話 東京 162886

12月3日 朝霞現地闘争 朝霞北口・PM1時
12月8日 共産同政治集会
12月12日 三里塚公判闘争
12月14日 共産同関西政治集会

紙面紹介(4P・¥50)

一面・情勢の基調・スケジュール
二面・国家 社会編成と革命の現実性
三画・新たな学園闘争の創出に向けて
四面・相模原闘争の中間的総括
とわれわれの課題

戦後世界の根底を撃つ闘いの照準を!

共産同政治集会(8日) 首都圏西の圧倒的成功を克ち取れ

今秋期反戦基地自衛隊闘争の奔流を 更に自衛隊沖縄派兵阻止へ!

自衛隊沖縄派兵阻止の闘争は、今年秋期から激化し、全国に波及する勢いを示している。この闘争は、単に沖縄の基地問題にとどまらず、日本の主権と領土問題、そしてアジアの平和と民主主義の存続に関わる重大な課題である。我々共産主義者同盟は、この闘争を支援し、自衛隊の派兵を徹底的に阻止するまで闘争を続けることを呼びかける。

ベトナム—中国情勢 と世界革命

ベトナムと中国の情勢は、世界革命の発展に重要な影響を及ぼしている。北ベトナムの統一と中国の社会主義的変革は、アジアの革命の波を押し進めている。我々は、この情勢を正確に分析し、世界革命の潮流に乗って闘いを進めなければならない。

我々の闘いは、戦後世界の根底を撃つための闘いである。戦後世界は、米ソ対立の構図の中で形成された。この構図は、世界の平和と民主主義を脅かしている。我々は、この構図を打破し、世界を社会主義の道へと導くことを目指す。このためには、国内の社会主義的変革と国際的な連帯が不可欠である。

12・10 内
自衛隊立川基地
本進駐阻止臨戦体制へ!

12-12
東峰十字路闘争
第一回公判へ総結集せよ!
敵権力の闘争圧殺を粉碎し、鉄塔公判闘争勝利へ
12月12日8時・千葉地裁

自然成長的政治・経済闘争 と社会闘争の二つの質

社会主義的変革は、自然成長の政治と経済闘争を通じて実現される。我々は、労働者の権利を拡大し、社会正義を求め、経済的平等を達成するために闘いを続ける。同時に、社会主義的変革のための政治的闘争も不可欠である。我々は、社会主義的変革の道へと進んでいく。

民族 国家 世界 空間を破砕し、世界プロ独へ!

関西集会への招請

関西集会は、12月14日(木)PM6時、農林会館(地下鉄谷町4丁目下車)で開催されます。この集会は、共産同関西政治集会の準備として行われます。我々は、この機会を利用して、関西の同志と交流し、闘いを進めたいと考えています。

12・14 共産同関西政治集会

12月14日(木)PM6時・農林会館
大阪府

現代革命の核心点
ベトナム中国の最新情勢と
民族・国家 戦争・革命
三上治
立花 薫

関西集会会場

12・8 共産同政治集会

12月8日(金)PM6時・両国公会堂
首都圏集会への招請

現代革命の核心点
ベトナム中国の最新情勢と
民族・国家 戦争・革命
三上治
立花 薫

首都圏集会会場

国家社会編成と革命の現実性

共産同盟集行は

共産同盟集行は、国家社会編成と革命の現実性について、その重要性を強調し、共産同盟の役割を論じている。この集行は、現在の社会情勢を背景とし、革命の現実性を論じている。共産同盟は、国家社会編成と革命の現実性を論じている。この集行は、現在の社会情勢を背景とし、革命の現実性を論じている。

戦後アジア情勢の新展開とベトナム・中国沖縄

戦後アジア情勢の新展開とベトナム・中国沖縄。この集行は、戦後アジア情勢の新展開とベトナム・中国沖縄について、その重要性を強調し、共産同盟の役割を論じている。この集行は、現在の社会情勢を背景とし、革命の現実性を論じている。

国家の死滅に向けた回路は何か

国家の死滅に向けた回路は何か。この集行は、国家の死滅に向けた回路は何かについて、その重要性を強調し、共産同盟の役割を論じている。この集行は、現在の社会情勢を背景とし、革命の現実性を論じている。

昨秋9.16闘争の意義と敵権力の攻撃の質

昨秋9.16闘争の意義と敵権力の攻撃の質。この集行は、昨秋9.16闘争の意義と敵権力の攻撃の質について、その重要性を強調し、共産同盟の役割を論じている。この集行は、現在の社会情勢を背景とし、革命の現実性を論じている。

三里塚第二次代執行闘争 裁判を闘うにあたって

—東峰十字路闘争の切り拓いた地平を堅持せよ—

三里塚第二次代執行闘争 裁判を闘うにあたって。この集行は、三里塚第二次代執行闘争 裁判を闘うにあたってについて、その重要性を強調し、共産同盟の役割を論じている。この集行は、現在の社会情勢を背景とし、革命の現実性を論じている。

共産同盟論議機関誌 **旗** 第7号 B5版 400円 12月8日発売!

新たな学園闘争の創出へ向けて

美蘭運動の総括とわれわれの基調

美蘭運動の総括とわれわれの基調。美蘭運動は、戦後、戦前とは異なる社会環境の中で展開された。戦前には、国家主義的イデオロギーが支配的であり、学生運動は国家の利益に奉仕するものであった。戦後は、民主主義の理想が広がり、学生は社会の改革を求めた。美蘭運動は、この社会環境の中で、学生自身の利益と社会の改革を追求する運動として展開された。この運動は、戦後の学生運動の発展に重要な役割を果たした。われわれは、この運動の経験と教訓を踏まえ、新たな学園闘争の創出を目指している。

Ⅲ 今秋期学園闘争の課題

われわれの方針と任務

われわれの方針と任務。今秋期学園闘争の課題は、民主主義の徹底と社会主義の推進にある。われわれは、この課題を達成するために、以下の方針と任務を掲げている。

- 1. 民主主義の徹底：学生自治の徹底、教員評議会の設置、学費の削減など。
- 2. 社会主義の推進：労働組合の結成、社会主義的イデオロギーの普及など。

われわれは、これらの方針と任務を達成するために、全学戦線の強化を軸に反撃戦を展開していく。この反撃戦は、単なる学生運動にとどまらず、社会全体の改革を追求する運動として展開していく。

持続的社会的観点の構築へ向け 学費闘争の戦線を拓く

神奈川地区反帝戦線

学費闘争の戦線を拓く。学費の増徴は、学生生活に深刻な影響を及ぼしている。われわれは、学費の削減を求め、学費闘争の戦線を拓いていく。この戦線は、単なる学費削減にとどまらず、持続的社会的観点の構築を目指す。持続的社会的観点とは、環境、社会、経済の持続可能性を重視する考え方である。われわれは、この観点に基づいて、学費闘争を展開していく。

立川

聖壕—放送塔潮流の再編強化を押し進め 年内本進駐を實力阻止せよ

26日緊急行動へ百余名が決起

立川。立川市立川地区の放送塔潮流の再編強化を押し進め、年内本進駐を實力阻止せよ。26日緊急行動へ百余名が決起。放送塔潮流の再編強化は、地域の治安と文化に深刻な影響を及ぼしている。われわれは、この強化を阻止するために、年内本進駐を實力阻止せよと訴えている。26日緊急行動は、この訴えを実現するための重要な行動である。百余名が決起し、放送塔潮流の再編強化を阻止する行動を展開した。

処分・告訴・逮捕攻撃続く 全学戦線の強化を軸に反撃戦へ

当局一政治警察一日共民青一体となった

処分・告訴・逮捕攻撃続く。全学戦線の強化を軸に反撃戦へ。当局一政治警察一日共民青一体となった。処分、告訴、逮捕攻撃は、学生運動に対する弾圧の手段である。われわれは、この弾圧に反撃し、全学戦線の強化を軸に反撃戦を展開していく。全学戦線の強化とは、学生、教員、労働者、市民の連帯を強め、社会全体の改革を追求することである。われわれは、この強化を通じて、弾圧に反撃し、社会の改革を推進していく。

阻止共闘結成を克ち取り 値上げ阻止へ戦線を強化

院 学習院 院 学習院

阻止共闘結成を克ち取り。値上げ阻止へ戦線を強化。院 学習院。阻止共闘結成を克ち取り、値上げ阻止へ戦線を強化。学習院の学生は、値上げの阻止を求め、戦線を強化している。阻止共闘結成を克ち取り、値上げ阻止へ戦線を強化。学習院の学生は、値上げの阻止を求め、戦線を強化している。阻止共闘結成を克ち取り、値上げ阻止へ戦線を強化。学習院の学生は、値上げの阻止を求め、戦線を強化している。

年末一時金三割カットの要請

年末一時金三割カットの要請。共産主義者同盟。年末一時金三割カットの要請。共産主義者同盟。年末一時金三割カットの要請。共産主義者同盟。年末一時金三割カットの要請。共産主義者同盟。年末一時金三割カットの要請。共産主義者同盟。

大 11・27当局値上げを正式発表 中 アワに全学で反撃続く

大 11・27当局値上げを正式発表。中 アワに全学で反撃続く。大 11・27当局値上げを正式発表。中 アワに全学で反撃続く。大 11・27当局値上げを正式発表。中 アワに全学で反撃続く。大 11・27当局値上げを正式発表。中 アワに全学で反撃続く。大 11・27当局値上げを正式発表。中 アワに全学で反撃続く。

相模原闘争の中間的総括と我々の課題

前提的確認問題

相模原闘争は、戦後日本社会の歴史的変遷の中で、最も重要な位置を占めるべきものである。それは、単に労働者の権利闘争にとどまらず、国家権力の濫用に対する民衆的抵抗の象徴として、また、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す鏡として、重要な意義を有している。この闘争を、単なる労働争議として捉えるのではなく、社会変革の契機として捉え、その中間的総括と我々の課題を明らかにする必要がある。

まず、前提的確認問題として、相模原闘争の歴史的意義を再確認する。戦後日本社会は、高度経済成長を遂げ、物質的豊かさを享受したが、同時に労働者の権利が軽視され、国家権力が濫用されるようになった。相模原闘争は、この矛盾を鋭く突き出した。労働者は、単に賃金や労働条件の改善を求めたのではなく、国家権力の濫用に対する抵抗として、闘争を遂げた。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。

次に、相模原闘争の中間的総括を行う。この闘争は、労働者の権利闘争として始まったが、次第に国家権力の濫用に対する抵抗へと発展した。労働者は、単に賃金や労働条件の改善を求めたのではなく、国家権力の濫用に対する抵抗として、闘争を遂げた。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。

最後に、我々の課題を明らかにする。相模原闘争の経験から、我々は、労働者の権利を擁護し、国家権力の濫用を防止するために、さらなる闘争を遂げる必要がある。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。



〈写真〉補給庫正門ゲートを改修する反帝戦線(9月10日)

現下の政治闘争と社会闘争

① 全人民的政治闘争とは何か

② 相模原闘争の史的展開

全人民的政治闘争とは、単に労働者の権利闘争にとどまらず、国家権力の濫用に対する民衆的抵抗の象徴として、また、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す鏡として、重要な意義を有している。この闘争を、単なる労働争議として捉えるのではなく、社会変革の契機として捉え、その史的展開を明らかにする必要がある。

相模原闘争の史的展開は、労働者の権利闘争として始まったが、次第に国家権力の濫用に対する抵抗へと発展した。労働者は、単に賃金や労働条件の改善を求めたのではなく、国家権力の濫用に対する抵抗として、闘争を遂げた。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。

この闘争は、労働者の権利を擁護し、国家権力の濫用を防止するために、さらなる闘争を遂げる必要がある。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。



〈写真〉10・16相模原補給庫反帝戦線力闘争

③ 16号線闘争への展開

一 市川・朝霞闘争の現段階と我々の任務

16号線闘争への展開は、労働者の権利を擁護し、国家権力の濫用を防止するために、さらなる闘争を遂げる必要がある。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。

市川・朝霞闘争の現段階と我々の任務は、労働者の権利を擁護し、国家権力の濫用を防止するために、さらなる闘争を遂げる必要がある。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。

この闘争は、労働者の権利を擁護し、国家権力の濫用を防止するために、さらなる闘争を遂げる必要がある。これは、戦後民主主義の崩壊と再生の過程を映し出す重要な契機となった。

共産同政治論文集 I
なぐめいの越境
発売中 700円